



丘 珠 高 だ よ り

PTA広報委員会発行
第122号



校 長
飯 田 知 男

「東京2020で親の想い」

東京2020、マラソン女子のテレビ解説は増田明美さん。「(山麻緒さんは)ちゃんと彼氏いますし」など、「細かすぎる解説が話題になりました。増田さんのラジオ番組を時折楽しんでいる私は、増田さんが次の日の男子マラソンではラジオの解説を担当しているのを知り、途中からラジオを聴きながらテレビで観戦しました。

終盤、大迫傑(すぐる)選手が2位集団に追いつくかという場面、北大の構内を走っているあたりで増田さんは大迫選手の母親の話をし始めました。「マラソン後は家族で餃子を食べたい」と母親が言っていたということを紹介した後、話は「僕」という名前の由来になりました。「江川卓(すぐる)さんは色々批判されたけど自分を貫き通した姿がカッコいい」と「すぐる」にしたそうです。「というエピソードを紹介。『そう言えば、うちの子どもたちの名前の由来は...』などと久々に思い起こした瞬間でした。

この大会、NHKのテーマソングは「嵐」の「カイト」。昨年末の紅白歌合戦ではその選曲理由すら知らなかった私ですが、この夏、しっかりと刷り込まれた曲です。歌詞にこのような一節があります。「母は言った、泣かないで」と、父は言った「逃げていい」と。こどもも自分はどうだったろうか...と自問しました。

「存知のとおり、開催に関して賛否両論があった大会ですが、柔道の太田将平さんの言葉が印象的です。「賛否両論があることは知っていますが、我々アスリートの姿を見て、何か心が動く瞬間があれば光栄に思います。」選手の活躍はもとより、子どもたちの命名なども含めた子に対する親の想いなど、「何か心が動く」ところではなく、様々「心を揺さぶられた」東京2020でした。



PTA 会長
辻 佳代子

PTA会長挨拶

PTA保護者の皆様、こんにちは。今年度、札幌丘珠高等学校のPTA会長を務めさせていただきます、辻 佳代子と申します。どうぞよろしくお願い致します。昨年度は、新型コロナウイルスの影響による学校の休校、緊急事態宣言、感染対策により、ほとんどの学校行事とPTA活動が中止となってしまいました。今年度も、いまだ感染者数は増えており、コロナ禍はいつ終息するのかわかりません。皆様は、このコロナ禍の状況をどうお過ごしでしょうか？

私は、お酒が大好きで飲み会が出来ないのが悲しいです。旅行したいのに、長期間の自粛で何処にも行けません。歌うことが大好きなのに、カラオケに行けずつまらないです。自粛生活でストレスが溜まって暗い気分になっていきます。「だったらどうすれば良いのか。自分が過ごす周りの小さな世界は、自分自身でしか変えることが出来ないのです。

リモート飲み会をやってみました。いつか旅行に行くために旅行貯金を始めてみた。Switchのカラオケでオンラインで歌いまくった。やってみるとどれも意外と楽しいのです！考え方と行動で、こんなにも自分の世界が変化するのだと、気付くきっかけになりました。

過去と未来はもちろん大切ですが、それは「今」があつてこそ。皆さん一人一人、立場、環境、考え方は違いますが、それぞれが「今」出来る事を見つけ、少しでも楽しい毎日を過ごせますように。

令和3年度も後期に入ります。少しでもPTA活動が実施される事を願い、皆様にお会いできるのを楽しみにしております。最後になりますが、丘珠高だよりの発行にあたり、御尽力、御協力を頂きました全ての皆様に厚く御礼申し上げます。

年・クラス紹介

2 学年



1組担任:佐藤 貴之

2年1組 徹底事項 『率先挨拶』 以上

担任として君たちの将来の幸せを願いつつ、今を全力で応援します！



2組担任:阿部 政行

自分ができることやクラスのために、様々な場面において最善を尽くす2-2の生徒。そこから信頼関係が築かれます。これからも、1.冷静な「状況把握」2.その時点での最善の「決定」3.勇気ある「実行」を常に意識してください。クラスがさらに良いクラスになるよう応援していきます。



3組担任:佐々木 敬

先ずは学校祭、今持てる集団の力を発揮し最高の結果が出ました。前向きに行動できる人たち、そして協力できる集団、更なる成長が期待できるクラスです。どんな時も、「頑張れば誰でも、きっと幸せになれる」、私はそう信じています。優しい心、素直な心、そしてひたむきな姿勢、これらを持って良き高校生活を！



4組担任:山中 勇人

節度をもって生活している生徒が多く、これからの成長も期待できるクラスです。学校祭では良くも悪くもいろいろな個性が見られました。「精力善用」「自他共栄」の心で生活を！期待しています。



5組担任:大谷 理佳

学校祭の振り返りアンケート。1枚1枚読んでいくと、クラスメートの良い言動を評価するたくさんの方の言葉が並んでいた。いいぞ！その調子だ！これからもお互いを認め合うことで、きっと、もっと良い集団になれるぞ！その過程を見ていくのがとても楽しみです。



6組担任:石黒 雄佑

2年6組は、「妥協せず、挑戦していく！！」を目標にしているクラスです。一人一人が落ち着いていて、静かな雰囲気の中にも負けず嫌いが多く、これからの成長が楽しみです。自分自身に妥協せず、担任に負けなくらいの2年6組からの挑戦を日々期待しています。



7組担任:末次 良平

数理Fと人文社会Fの混合クラスです。当初は遠慮してよそよそしいクラスでしたが、学校祭の準備段階からお互いに協力して助け合い、ともに喜びることができたクラスとなりました。まだまだ未熟ではありますが、今後が期待できるメンバーです。



学年主任:今野 哲也

コロナ禍で何かと制限やガマンが続く高校生活ですが、12月中旬に予定されている見学旅行の準備は始まっています。生徒の笑顔のためにも、見学旅行が無事に実施できるよう新型コロナウイルス感染症の早期収束を願ってやみません。

1 学年



1組担任:佐々木 博章

1組は、とても明るく賑やかなクラスです。時々、担任から雷を落とされることもあります。それぐらい活発に動けるクラスだと感じています。「元気があれば何でもできる」、毎日、明るい笑顔でいきましょう！



2組担任:鈴木 一彦

時間を守る、善悪の判断を正しくもつ・言い続けて早3ヶ月、みんなきちんと守り、楽しく有意義な高校生活を送っています。これからも、進路実現にむけ全力で邁進してください！全力で応援します。



3組担任:道下 昇

3組は落ち着いた感じのクラスです。騒がしいクラスよりも担任の望むクラスです。そのぶん担任の説明にも反応は薄いですが、落ち着いて何かを考え、感じているはずだと思っています。男子の方が数が多いクラスは初めてです。他者を認め、調和を大切にすることを期待します。



4組担任:島田 美紀子

素直でやさしい笑顔で人と接し、気配りのできる人柄の良さが自慢のクラスです。自分にやさしすぎるどころが短所で、まだ怠け心を律することができないのが残念。可能性を感じる生徒が多いので、後期の成長に期待します。



5組担任:原田 宏明

1年5組の生徒には、「ただ生きるのではなく、善く生きる」事が大事だと言った哲学者の言葉を、自分の事として考えて欲しいですね。「善く生きる」ことがこれからの君たちにとっても大切なことだ。ダメなこととはダメ。善いことをしなさい。



6組担任:鹿野 正行

6組は、とても賑やかで楽しいクラスです。たまに調子に乗りすぎて叱られる人もいます。担任が目指している集団とは多少違う気もしますが、「それもまたよし」です。この先どう成長していくのか楽しみです。



7組担任:富田 昌憲

心優しい生徒ばかりの1年7組の生徒たち。その優しさを持ち続けてください。そして、さらに優しさを持った人に育ってください。「優しい」という文字の「優」は「優れている」とも読みます。優しいということは、人間として優れているということです。これからも周りの人たちに優しさをもって接することのできる人になってください。



学年主任:笠井 篤司

先の見えないコロナ禍の中で入学した第47期生の生徒達ですが、様々な制限を受けながらも学校祭などを通じて人間関係を構築し、徐々にクラスの色が出始め、それが集まって学年の色となりつつあります。よりよい彩りとなるよう応援していきたいです。

着任者紹介



副校長
近藤 伸

この度、北海道日高高等学校より着任いたしました。

生徒の皆さんが充実した高校生活を送ることができるよう、微力ではありますが尽力いたしますのでよろしくお願いいたします。



中植 隆
(芸術)

音楽担当の中植です。前任校は千歳北陽高校でした。伝統ある丘珠高校の発展のために少しでも力になれるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



竹林 美春
(英語)

初任で丘珠高校に勤務させていただくことになりました。まだまだ未熟者ですが、学習面や生活面で生徒のみなさんをサポートできるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



山崎 昌典
(数学)

担当学年1年。趣味に関わる時間も無く「北数教、代数解析研究部」の関係で、大学入試問題や「北海道高等学校数学コンテスト」などに関わっています。



加藤 雄大
主事(非常勤)

来年の3月までの短い期間ですが、皆さんの足を引っ張らないようにやっていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



塩田 晃
(芸術)

帯広三条高校から赴任しました。皆さんに美術を好きになってもらうこと、美術の技能で丘珠高校に貢献することが目標です。よろしくお願いいたします。



久保田 歩
(国語)

担当教科は国語と中国語です。昨年来で文教大明清高校に勤めていました。

興味関心が広がる楽しい授業を目指して精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



上田季美香
(養護教諭)

渡島管内の南茅部高校から参りました。生徒の皆さんが充実した学校生活を送れるよう保健室からサポートしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



加藤 祐成
(事務職員)

今年度から行政職員として採用されました。不慣れな点が多々ありますが、いち早く仕事を覚え、すこしでも皆さんの力になれるよう頑張りたいです。よろしくお願いいたします。



加藤 雄大
主事(非常勤)

来年の3月までの短い期間ですが、皆さんの足を引っ張らないようにやっていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

3 学年



1組担任:高原 誠己

3年1組は明るく挨拶の声がいいクラスです。英語のChorus Readingでも学年で一番声が出ていると思います。進路の動きも反応もよく、みんなに応援される人材の宝庫だと思います。このまま卒業式まで、全力疾走!!



2組担任:太田 永理

自分の人生だけれど、自分ひとりで生きているわけではありません。出会い、関わる人たちとともに歩みましょう。あなたのやりたいことは、やるべきことと、やりたくないことの向こう側にあります。なんてこった。でもあなたなら、あなたたちなら、できます。ひとりじゃないよ。いろんな気持ちになるけど、一緒に頑張ろうね。



3組担任:中川 章弘

プリントを配ると「ありがとうございます」と受け取り、何かを頼むと「わかりました」と引き受けてくれる人がいます。学祭は大いに盛り上がりました。さすが3年生という活躍。卒業まであとふた踏ん張りです。終われば全てよし。がんばっていきましょう。



4組担任:寺西 拓馬

活動的で明るい生徒が多い3年4組。昨年度は学校祭や見学旅行などのほとんどの行事が中止となったため、行事にかけられる意気込みは並々ならぬものがありました。

これからは進路実現に向けて、行事と同等かそれ以上の意気込みを見せてくれるものと期待しています。



5組担任:数本 倫紀

茶目っ気のある男子としっかり者の女子が多いクラスです。学校祭では、繊細な手作業をこつこつ続け、シユールな演劇とカッコいいHIPHOPダンスを披露しました。このクラスの縁を大切に、来春からの各々の進路に向かって、チームで成長してもらいたいと思ひます。



6組担任:佐藤 辰美

みんな仲良く和気あいあいのクラスですが、まだ本気が出ていません。学校祭総合優勝でちょっと力を出して本気が出てきたかな?残りの高校生活は何をやるにも「最後の〇〇」。全力で行きましょう!



7組担任:川端 健市

3年7組は男子25名、女子12名で構成されており、朝の挨拶よりも帰りの挨拶の方が大きな声を出す...そんなクラスです。学校祭では見事に一つとなり楽しみながら総合2位を獲得...そんなクラスです。いよいよ高校生活も集大成!ラストスパートだ!!



8組担任:水島 敬

水島です。教科は理科、1年生の化学基礎と3年生生物Fの化学を担当しています。部活動は剣道部で感染症対策をしながら日々生徒たちと稽古に励んでいます。人社Fと数理Fが混在する3の8。男女比がほぼ2対1ながら、少数の方が元気だったり、とても愛すべき集団です。学校祭でもダンスに輝いた。小樽とルスツに向けたバス遠足も良い思い出となりました。残された高校生活も、進路希望の実現に向けて共に頑張りましょう。



学年主任:丸山 稔

ウィルス感染対策に翻弄される日々が今年も続いており、授業や行事・部活動等に制限がかかりながらも、自分の進路を見つめ、生徒は良く奮闘していると思ひます。今年の3年生は例年以上の高評価を受けています。後は結果を出すのみ!



第45回 丘珠祭結果

テーマ・デザイン考案賞

テーマ	2年2組 倉島衣桜里
デザイン	3年1組 山田 莉子

総合部門

最優秀賞	3年6組
優秀賞	3年7組
第3位	3年1組

ステージ発表部門

最優秀賞	3年6組
優秀賞	3年1組
第3位	3年4組

教室発表部門

最優秀賞	3年7組
優秀賞	3年3組
第3位	3年4組

クラス幕部門

最優秀賞	3年3組
優秀賞	3年7組 1年6組

ステンドグラス部門

最優秀賞	3年1組 3年7組 3年8組 1年6組
------	---------------------

第四十七期生徒会長

國分 宝結

ピンチセサンス

新型コロナウイルスの影響により、去年行うことができなかった学校祭。今年は各学年、より気合の入った学校祭になりました。

一・二年生は初めての学校祭であり、分からないことや不安なことが多く、苦戦した様子でした。ですが各クラス工夫をし、初めてだからこそ創り出すことが出来た新鮮な企画やパフォーマンスを披露していました。

三年生は二回目の学校祭となります。前年度の学校祭と異なり、戸惑った点もあったと思いますが、三年生らしい素晴らしいパフォーマンスと盛り上がりを見せました。どの学年も個性のある素敵な発表でした。今年度の学校祭は前年度とは異なり、中身が大きく変化しました。

まず、一・二年生をの発表だったステージ発表を一年生も参加できるようにしたこと

や、行灯行列の廃止。また、新型コロナウイルスによって、食品や金銭の扱いの禁止や、空間の人数制限などの規制が加わりました。そのため全学年同じ体育館で発表を見ることが出来ず、テレビ中継での放送になるなど、沢山の變更点がありました。

そんな「前年通り」が通用しない学校祭。そして今年の生徒会役員は一度も学校祭を運営したことがなく、不安でいっぱいでした。

ですがピンチはチャンスです。前年通りではないからこそ、新しいことに挑戦出来るチャンスでもあると思います。なにか生徒のためにできることはないかと、なくなる予定だった花火を追加、審査を加点方式にする等、一生懸命取り組みました。

結果、大きな失敗やトラブルもなく全校生徒が喜ぶ学校祭にすることが出来ました。今回の学校祭の成功は、先生方や保護者の皆さん、業者様、放送局、そして準備期間から協力してくれた生徒全員のおかげです。変更点の多い中、沢山の協力をしていただきました。

素敵な学校祭をありがとうございました。



このコロナ禍で出来ること……

行事委員長 後藤 麻紀子

昨年度は学校祭もなく、寂しく大変な一年でした。

今年度も引き続き感染防止に努めながらの活動となり、恒例となっているカフェ・ド・P.T.A.を行うのは難しいので、他に何か子ども達の為にはできないかと行事委員を中心に先生方とも協議しました。そこで業者に依頼し、学校祭の記念クッキーを作ることになりました。子ども達が考えた丘珠祭テーマや校章をプリントした記念クッキーです。

一人一枚とささやかではありましたが、学校祭当日、各教室に運んで行くのと、どのクラスからも笑顔で元氣よく「ありがとうございます！」と声が上がりました。コロナ禍で様々な制約がある中、子ども達が一生懸命創り上げた丘珠祭はマスキュれていてもわかるくらい笑顔に溢れ、とても素晴らしいものでした。

今後子ども達の為に何か出来ることを考えていきたいと思います。

カラエントンRTA
より

高体連・高野連 札幌支部 大会報告

【野球部】

高野連支部 春季北海道高等学校野球大会 札幌支部予選
Dブロック1回戦 ○ 7-14 札幌北
Dブロック2回戦 ● 2-12 札幌東
北海道高等学校野球選手権大会 札幌支部予選
Bブロック準決勝 ○ 4-3 札幌南
Bブロック決勝 ● 0-18 北海

【陸上部】

高体連支部 第34回北海道高等学校体育連盟札幌支部春季大会
陸上競技大会
男 三段跳 8位 11M72 廣上葵斗
第74北海道高等学校陸上競技選手権札幌支部予選会
女 棒高跳 5位 2M10 佐藤梨藍
第74北海道高等学校陸上競技選手権大会 兼
秩父宮賜杯第74回全国高等学校陸上競技対抗選手権
大会北海道予選会
女 棒高跳 記録なし 佐藤梨藍

【男子バスケット部】

令和3年度全国高等学校総合体育大会
バスケットボール競技大会札幌支部予選会 34-60 平岡高校
令和3年度全国高等学校総合体育大会
バスケットボール競技大会札幌支部予選会 45-74 札幌東高校

【女子バスケット部】

令和3年度全国高等学校総合体育大会
バスケットボール競技大会札幌支部予選会
【男子バレーボール部】
札幌支部高校バレーボール春季大会
012 札幌西
012 札幌真栄

高体連支部

札幌支部高等学校総合体育大会兼北海道高等学校総合体育大会札幌支部予選会
(予選) 2-10 北嶺
(決勝) 0-12 北広島

【女子バレーボール部】

協会支部 札幌支部高校バレーボール春季大会(予選G)
112 北星女子
211 札幌東陵
札幌支部高校バレーボール春季大会(決勝T)
010 札幌旭丘
012 札幌大谷

高体連支部

札幌支部高等学校総合体育大会兼北海道高等学校総合体育大会札幌支部予選会(予選G)
211 札幌創成
札幌支部高等学校総合体育大会兼北海道高等学校総合体育大会札幌支部予選会(予選T)
211 札幌旭丘
012 啓北商業

【男子ハンドボール部】

協会支部 第48回札幌支部高等学校春季ハンドボール大会
札幌支部 21-31 札幌真栄
高体連支部 第53回高体連札幌支部高等学校ハンドボール選手権大会
札幌支部 13-31 札幌北陵
【女子ハンドボール部】
札幌支部 札幌北陵

協会支部 第48回札幌支部高等学校春季ハンドボール大会

札幌支部 23-24 札幌真栄
高体連支部 32-18 札幌新川
高体連支部 23-9 石狩南
札幌支部 19-20 札幌真栄
札幌支部 11-10 札幌真栄
札幌支部 20-10 札幌新川

【サッカー部】

高体連支部 2021年度札幌支部高等学校サッカー春季大会(グループリーグ)
札幌支部 3-3 札幌英藍
札幌支部 1-2 札幌清田
札幌支部 3-4 大森 グループリーグ敗退
第74回札幌支部高等学校サッカー選手権大会 兼
第74北海道高等学校サッカー選手権大会札幌支部予選会(1回戦)札幌支部 3-12 札幌啓北商業
予選会(2回戦)札幌支部 0-1 札幌大谷 2回戦敗退

【男子バドミントン部】

協会支部 2021年度札幌地区春季高校バドミントン大会
個人ダブルス
1回戦 加藤匡人・五十嵐大地 2-0 結城青木(立命館慶祥) 2回戦進出
有馬龍空・丸藤豪流 2-0 出口・堀越(札幌学院) 2回戦進出
三谷快晴・藤堂恭正 1-2 松倉石渡(札幌あすか) 1回戦敗退
2回戦 加藤匡人・五十嵐大地 2-0 大坪・鷲尾(札幌第一) 3回戦進出
有馬龍空・丸藤豪流 0-2 平倉・加賀屋(北海) 2回戦敗退
3回戦 加藤匡人・五十嵐大地 2-0 中山・山科(北広島) 4回戦進出
4回戦 加藤匡人・五十嵐大地 0-2 川口・小関(北海) 4回戦敗退
2021年度札幌地区春季高校バドミントン大会
個人シングルス
1回戦 三谷快晴 0-2 秋里(札幌旭丘) 1回戦敗退
加藤匡人 2-0 石倉・北海学園札幌 2回戦進出
藤堂恭正 0-2 磯野(札幌龍谷) 1回戦敗退
2回戦 加藤匡人 2-0 安井(石狩南) 3回戦進出
3回戦 加藤匡人 0-2 永井(札幌静修) 3回戦敗退
協会支部 2021年度札幌地区春季高校バドミントン大会
団体戦 札幌支部 3-11 恵庭北
札幌支部 3-11 札幌月寒
札幌支部 3-11 野幌
札幌支部 3-11 札幌平岡
札幌支部 3-11 札幌日大
5勝0敗2部昇格 令和3年度札幌支部高等学校バドミントン選手権大会
高体連支部 令和3年度札幌支部高等学校バドミントン選手権大会
団体戦 札幌支部 3-10 札幌光星 2回戦進出
札幌支部 1-3 札幌真似工業 2回戦敗退
個人ダブルス
加藤匡人・五十嵐大地 2-0 千歳北陽 2回戦進出
1回戦 藤堂恭正・三谷快晴 0-2 千歳 1回戦敗退
2回戦 加藤匡人・五十嵐大地 2-0 札幌西陵 2回戦敗退
個人シングルス
加藤匡人 0-2 北星大付属 2回戦進出
1回戦 五十嵐大地 2-1 札幌新川 1回戦敗退
加藤匡人 1-2 北海道科学大 2回戦敗退
協会支部 令和3年度北海道選手権大会
個人ダブルス
池上絆・伊東遼 0-2 当別 1回戦敗退
1回戦 丸藤豪流・安居夢都 1-2 北広島西 1回戦敗退
齊藤光真・大江夏希 0-2 大森 1回戦敗退
有馬龍空・横山慎之輔 2-0 札幌平岡 2回戦進出
2回戦 有馬龍空・横山慎之輔 1-2 北広島 2回戦敗退
個人シングルス
伊東遼 0-2 札幌清田 1回戦敗退
1回戦 横山慎之輔 0-2 札幌啓成 1回戦敗退
2回戦 池上絆 0-2 札幌月寒 2回戦敗退
丸藤豪流 1-2 千歳 2回戦敗退
有馬龍空 2-0 北海学園札幌 3回戦進出
安居夢都 1-2 野幌 2回戦敗退
3回戦 有馬龍空 2-1 立命館慶祥 4回戦進出
4回戦 有馬龍空 0-2 北海 4回戦敗退
【女子バドミントン部】
協会支部 2021年度札幌地区春季高校バドミントン大会
個人ダブルス
1回戦 西村 楓 1-2 札幌南陵 1回戦敗退2回戦
西村 楓 2-0 大森 3回戦進出
3回戦 西村 楓 0-2 札幌啓成 3回戦敗退
協会支部 2021年度札幌地区春季高校バドミントン大会
個人シングルス
2回戦 西村 楓 2-1 札幌北 2回戦進出
3回戦 西村 楓 0-2 札幌北 2回戦敗退
3回戦 西村 楓 1-2 札幌日大 3回戦敗退
2021年度札幌地区春季高校バドミントン大会
団体戦 札幌支部 3-12 札幌第一
札幌支部 3-11 恵庭北
札幌支部 3-11 札幌白石
札幌支部 3-10 札幌真栄
3部昇格(4勝1敗2位通過)高体連支部
令和3年度札幌支部高等学校バドミントン選手権大会
団体戦 札幌支部 0-3 札幌東商業 1回戦敗退
個人ダブルス
1回戦 泉 咲綺・水上麗奈 2-0 札幌西 2回戦進出
泉 咲綺・若杉愛美 2-0 札幌白陵 2回戦進出
2回戦 泉 咲綺・水上麗奈 1-2 北広島西 2回戦敗退
菊池菜那・若杉愛美 0-2 とわの森 2回戦敗退
個人シングルス
1回戦 中垣光結 0-2 札幌北斗 1回戦敗退
2回戦 西村 楓 2-0 札幌真栄 2回戦進出
2回戦 西村 楓 0-2 札幌東 2回戦敗退

松本彩花・山根菜歩	012	北広島	2回戦敗退個人・シングルス
1回戦			
山根菜歩	210	札幌平岡	2回戦進出
松本彩花	210	札幌月寒	2回戦進出
村山由依	210	立命館慶祥	2回戦進出
中垣光結	012	北海	1回戦敗退
2回戦			
山根菜歩	210	札幌月寒	3回戦進出
松本彩花	012	札幌東	2回戦敗退
西村 楓	210	札幌東	3回戦進出
村山由依	210	江別	3回戦進出
3回戦			
山根菜歩	012	札幌清田	3回戦敗退
西村 楓	012	札幌東商業	3回戦敗退
村山由依	012	北海	3回戦敗退

【テニス部】

高体連支部春季テニス大会個人戦

男子シングルス

三上恵伍	016	札幌東	
長谷川風斗	016	札幌新川	
男子ダブルス			
三上・長谷川	016	札幌厚別	
三上・長谷川	116	札幌厚別	
三上恵伍	216	北広島	
長谷川風斗	016	札幌新川	

【ソフトテニス部】

高体連支部

令和3年度 札幌支部春季高校ソフトテニス大会

女子個人・ダブルス

1回戦	田本瑚倫&日光陽華	114	龍谷学園
男子個人・ダブルス			
2回戦	伊藤澁斗&栗野快都	不戦勝	札幌白石
3回戦		014	とわの森三愛
1回戦	片岡海翔&小玉悠生	114	札幌工業
第74回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会札幌支部予選会			
女子・団体戦			
1回戦	012	札幌新川	
男子・団体戦			
1回戦	310	札幌山の手	
2回戦	013	北広島	
女子個人・ダブルス			
1回戦	上野涼夏&日光陽華	314	札幌啓北商業
2回戦	齊藤愛鈴&田本瑚倫	114	札幌新川
男子個人・ダブルス			
2回戦	伊藤澁斗&栗野快都	014	札幌新川
1回戦	小嶋拓人&小玉悠生	410	札幌啓成
2回戦		014	とわの森三愛
1回戦	片岡海翔&稲田将貴	412	札幌南
2回戦		014	とわの森三愛

【協会の支部】

第76回国体ソフトテニス競技北海道ブロック予選会
札幌支部大会(少年の部)
男子個人・ダブルス

1回戦	伊藤澁斗&小玉悠生	412	札幌創成
2回戦		411	とわの森三愛
3回戦		114	北科大
1回戦	小嶋拓人&稲田将貴	114	北科大
女子個人・ダブルス			
2回戦	齊藤愛鈴&田本瑚倫	214	札幌月寒
2回戦	上野涼夏&日光陽華	114	札幌英藍
男子個人・ダブルス			
1回戦	伊藤澁斗&小玉悠生	不戦勝	帯広工業&帯広柏陽
2回戦		413	滝川西
3回戦		413	とわの森三愛
4回戦		114	札幌東

【剣道部】

協会支部

第67回北海道剣道別選手権大会 第36回北海道女子別選手権大会

個人

男子初段の部	高乗 柊汰	優勝
男子二段の部	一宮 亮翔	4位
女子初段の部	瀧野 凛花	準優勝
札幌支部高等学校春季剣道大会		
男子団体		
1回戦	丘珠高校	312
2回戦	丘珠高校	013
男子団体(予選リーグ)		
	丘珠高校	英藍高校
	札幌東高校	

男子個人

石井 謙友	ブロック3位(全道大会出場)
小黒 翔	2回戦敗退
一宮 亮翔	2回戦敗退
堀込 高乗	1回戦敗退
清水 祥平	2回戦敗退
瀧野 凛花	2回戦敗退
尾崎 乙亜	2回戦敗退
北海道高等学校剣道選手権大会(全道大会)	
男子個人	
石井 謙友	2回戦敗退

活動報告

【吹奏楽部】

協・連支部

全日本吹奏楽コンクール第66回北海道予選会札幌地区大会
高等学校C編成の部 銀賞

【書道部】

第67回高文連石狩支部書道展

特選 3年

武内 心
木村 彩華
木村 花音
坂井ななせ
川島清美恋
武藤かのん

秀作 3年 今野 深夢
2年 大野 陽華
1年 齊藤 美月第6回書道文化展高校部
毎日新聞社賞 2年 川島清美恋
特選 3年 武内 心
秀作 3年 木村 彩華
入選 3年 今野 深夢
2年 武藤かのん
1年 齊藤 美月

【放送局】

第45回高校放送発表大会 兼

第68回NHK杯全国高校放送コンテスト石狩地区大会
アナウンス 313 岡山
212 法邑
114 弓山
115 貝澤 入賞なし
218 石橋
213 古戸
117 植田 入賞なし
218 管 彩花 入賞 全道大会へ
研究発表 入賞なし
ラジオドラマ 入賞なし
朗読 318 管彩花 入賞なし

朗読

テレビドキュメント	入賞なし
ラジオドラマ	入賞なし
研究発表	入賞なし
第68回NHK杯全国高校放送コンテスト北海道大会	非公開審査
朗読	318 管彩花 入賞なし

【家庭クラス】

第69回全国高等学校家庭クラブ研究発表大会
ホームプロジェクトの部「祖母との暮らし」豊かに〜

全国高等学校長協会家庭部会賞 3年 平川沙季

【将棋部】

高文連支部

令和3年度高文連石狩支部囲碁将棋春季大会	
15位 3年 阿地 龍星	0100004 勝2敗
高文連全道 第57回全道高等学校将棋選手権大会	予選
15位 3年 阿地 龍星	0000003 勝1敗
決勝トーナメント1回戦	3年 阿地 龍星
決勝トーナメント2回戦	3年 阿地 龍星
2回戦敗退ベスト16	阿地 龍星 × 札幌東陵
高文連支部 令和3年度高文連石狩支部囲碁将棋夏季大会	

【写真部】

学校祭での作品発表

【漫画研究会】

学校祭での作品発表、作品交流

【理科部】

実験課題を検討・計画中
(コロナ禍ではほとんど活動できず)

2021 年春の進路状況
(合格・内定者数)

国公立大学		私立大学	
札幌市立大学	1	北海学園大学	13(1)
公立千歳科学技術大学	2	北星学園大学	8
		北海道商科大学	3
短期大学		札幌学院大学	6(1)
北海道武蔵女子短期大学	6	札幌大学	20
北星学園大学短期大学部	1	北海道科学大学	11
光塩女子短期大学	6	日本医療大学	5
北翔大学短期大学部	3	北海道医療大学	2
札幌国際大学短期大学部	1	札幌保健医療大学	1
札幌大学女子短期大学部	1	東海大学	1
その他の進学		酪農学園大学	2
看護学校	6	札幌国際大学	7
専門学校・その他	139	北翔大学	7
		札幌大谷大学	2
		北海道情報大学	7
就職		星槎道都大学	2(1)
公務員	14	国際武道大学	1
民間企業	23	明海大学	1

※()の数字は過年度生

「新しい入試制度」を迎えて

進路指導部長 能瀬 理恵子

これまでの北海道の過ごしやすさ、夏からは想像できない程の暑さが2週間以上も続き、更には新型コロナウイルス感染症拡大、そして東京オリンピック札幌開催も加わって、例年とは全く違う8月上旬が過ぎ去りました。この猛暑の中、3年生進学希望の生徒約80名は12日間、及び夏期講習に参加し、エアカンの無い教室で暑さと闘いながら、受験生としての自覚を強めたことと思います。

昨年からは始まった「新しい入試制度」に挑んだ第42期生の進路状況は別表の通りとなります。1月に「大学入試センター試験」の後継として初めて実施された「大学入学共通テスト」には本校から22名の生徒が受験しました。新型コロナウイルスの影響に大きく左右されながらの受験となりましたが、卒業生293名のうち243名が大学、短大、専門学校への進学を決め、公務員を含めた就職は33名が内定をもらい、それぞれの就職先へと旅立ちました。自ら選んだそれぞれの道での活躍を期待しています。

さて、先程述べた「新しい入試制度」では、

これまでの方式とは異なり、学力を問うだけでなくの選抜方式から、基礎・基本の知識を備えていることはもちろんですが、主体的に学ぶ態度や知識や技能を活用して課題を解決する力を問う選抜方式へと移行しています。受験の勝負は1月以降の一般入試！と生徒たちを指導してきたこれまでの形とは別に、学習以外の諸活動(部活動、生徒会活動、ボランティア活動など)での功績や進路先での学習意欲や志望理由を問う総合型選抜(旧AO入試)や学校推薦型選抜(旧推薦入試)への注目が高まっています。現に私立大学の中には入学生数の半数を推薦受験で決めている学校もあり、今後の傾向は更に加速していくと思われます。

我々教職員も含め保護者の皆様もご自身が経験してきた受験のイメージから脱却し、「新しい入試制度」へと意識を向けていく必要があります。今後我々教職員の受験指導に対する知識の更なる向上と保護者の皆様への最新の情報提供にも努めて参ります。

今年5月に全生徒に「令和3年度進路のしおり」の冊子を配布しております。その中に、新しい入試制度に関する情報、本校卒業生の進路決定状況、合格体験記など詳しく載せておりますので、ご一読いただけると幸いです。

令和3年度前期PTA・後援会活動日誌

4月30日(金)	令和3年度 PTA・後援会定期総会、学年・学級懇談会 第1回PTA・後援会役員会(新年度計画)
5月14日(金)	第1回PTA 運営委員会(新年度計画)
5月21日(金)	第1回PTA 進路研修会
5月下旬	第1回高P 連石狩支部総会(書面開催)
6月12日(土)~13日(日)	第70回北海道高P 連全道大会(旭川市)オンライン開催
7月9日(金)	学校祭 クッキー配布準備・花火鑑賞準備
7月10日(土)	学校祭 クッキー配布・校内消毒作業
7月30日(金)	第1回広報委員会
8月24日(火)・25日(水)	第70回 高P 連全国大会(島根県)
8月27日(金)	第2回広報委員会
10月8日(金)	校内マラソン大会給水活動
11月30日(火)	PTA だより発行(第122号)

令和3年度PTA役員

会長	辻 佳代子
副会長	小川 千夏
	後藤 麻紀子
	照内 康弘
	武藤 可奈子
	田畑 雅久
	池田 亜紀
	佐藤 瑞穂
会計	鎌田 明樹
	水田 聖子
会計監査	戸田 憂子
	星野 真由美
	中谷 和恵

後期の主な予定

10月 4日	後期始業式
10月 8日	マラソン大会
10月20日	第2回PTA・後援会役員会・運営委員会(中間反省)
11月22日	後期中間考査~11月26日(1,2年生)
11月24日	PTA視察研修
12月 8日	第1回役員選考委員会
12月12日~12月15日	見学旅行(関西方面)
12月20日	卒業考査~12月23日(3年生)
12月24日	冬季休業~1月12日
2月21日	後期期末考査~2月25日(1,2年生)
3月 1日	「丘珠高だより」第123号発行 第45回卒業証書授与式
3月10日	第3回PTA・後援会役員会・運営委員会(年度末反省・次年度方針)

令和3年度は昨年度より続くコロナ禍で春を迎え、百年に一度と言われる猛暑、一年遅れの東京オリンピック開催と、歴史に残るであろう夏が過ぎようとしています。

そんな中でも高校生活の思い出を作ろう、学習の場を守ろうと、先生方や保護者の皆様にご尽力いただいたおかげで実現した日々の一端をお届けすべく、「丘珠高だより」122号を発行の運びとなりました。

ささやかですが精一杯のPTA活動と、子どもたちの努力と笑顔の記録をご覧下さい。

一年半にわたり、「いつかコロナ禍が収束して以前の暮らしが戻ってくる日を」を切望してききましたが、先行きは未だ見え、また失った日々や生活が取り戻せるわけではないのだとも実感させられる今日この頃です。一日一日と繰り返しているようで、決して同じ日々が二度とやってくるわけではありません。毎日をかけていくなか、未来へ希望をつないでいきたいと思います。

最後になりますが、本誌を発行するにあたり、ご協力くださいました皆様に心より感謝申し上げます。

(広報副委員長 佐藤瑞穂)

編集後記